



在カンボジア日本国大使館
～在留邦人の皆様へ～

平成25年8月23日

カンボジア:国民議会選挙終了に伴う注意喚起(第12報)

- 1 野党・救国党は、8月26日(月)午後4時から、プノンペン市内の「民主の広場」(カンボジア語では「ティ・リエンプロチアティパタイ」、英語では「Freedom Park」) <場所:別添>において、同党支持者に対する、①現在の政治状況に関する情報提供、②今後数週間の同党の計画の説明を目的とした集会を実施するとの声明を発表しています。
- 2 報道によれば、救国党側は、
 - 26日の「集会」は「デモ」とは異なる。
 - 「デモ」は、問題解決のための全ての方法が無駄に終わった場合の最終手段である。としており、治安当局も
 - 今回の集会が紛争に発展することはないと考える。としている一方で、
 - 暴力が発生した場合に備えて、治安部隊は暴力を鎮圧する準備をしている。と述べたと報じられています。
このため、不測の事態が発生する可能性が排除できないことから、出来る限り集会場所付近には近づかないよう、ご注意事項です。
- 3 救国党のサム・ランシー党首は、自身の「Face book」上において、8月25日(日)、シエムリアップ州においても、以下のスケジュールで同様の集会を行うとしています。
 - 午前8時から「ルー市場」(プサー・ルー) <場所:別添>
 - 午前9時から「アンコール・ワット」前上記集会予定場所は、特に多数の観光客が訪れることが予想され、混乱等が生じた場合、不測の事態が発生する可能性が高いことから、同様に、出来る限り集会場所付近には近づかないよう、ご注意事項です。
- 4 カンボジアに渡航・滞在される方は、政治情勢が落ち着くまでの間、不測の事態を念頭におきつつ、以下の点に留意され、最新の治安関連情報の収集に努めて下さい。
 - (1) 外出の際には周囲の状況に十分に注意を払い、集会やデモ行進等に遭遇した場

合は近寄らないようにする。

また、状況が緊迫したものになった時には、暫時外出も控える。

- (2) 一般的に攻撃の標的となりやすいと思われる場所（政府機関、軍・警察等治安当局施設等）や各政党事務所周辺、及び抗議集会が行われる可能性のある民主の広場等にはできる限り近寄らない。
- (3) 外出の際には家族、職場や知人等に所在を明らかにしておくとともに、いつでも連絡がとれるようにしておく。
- (4) 常日頃からの備蓄の心掛けは怠らないようにする。

5 何らかの被害に遭われたとき等には当大使館領事班までご連絡ください。

在カンボジア日本国大使館 領事班

電話：023-217161～164

電話交換業務時間：平日午前8時～正午、午後2時～午後5時45分

領事窓口対応時間：平日午前8時～正午、午後2時～午後4時30分

緊急連絡先（平日昼休み）：012-835430

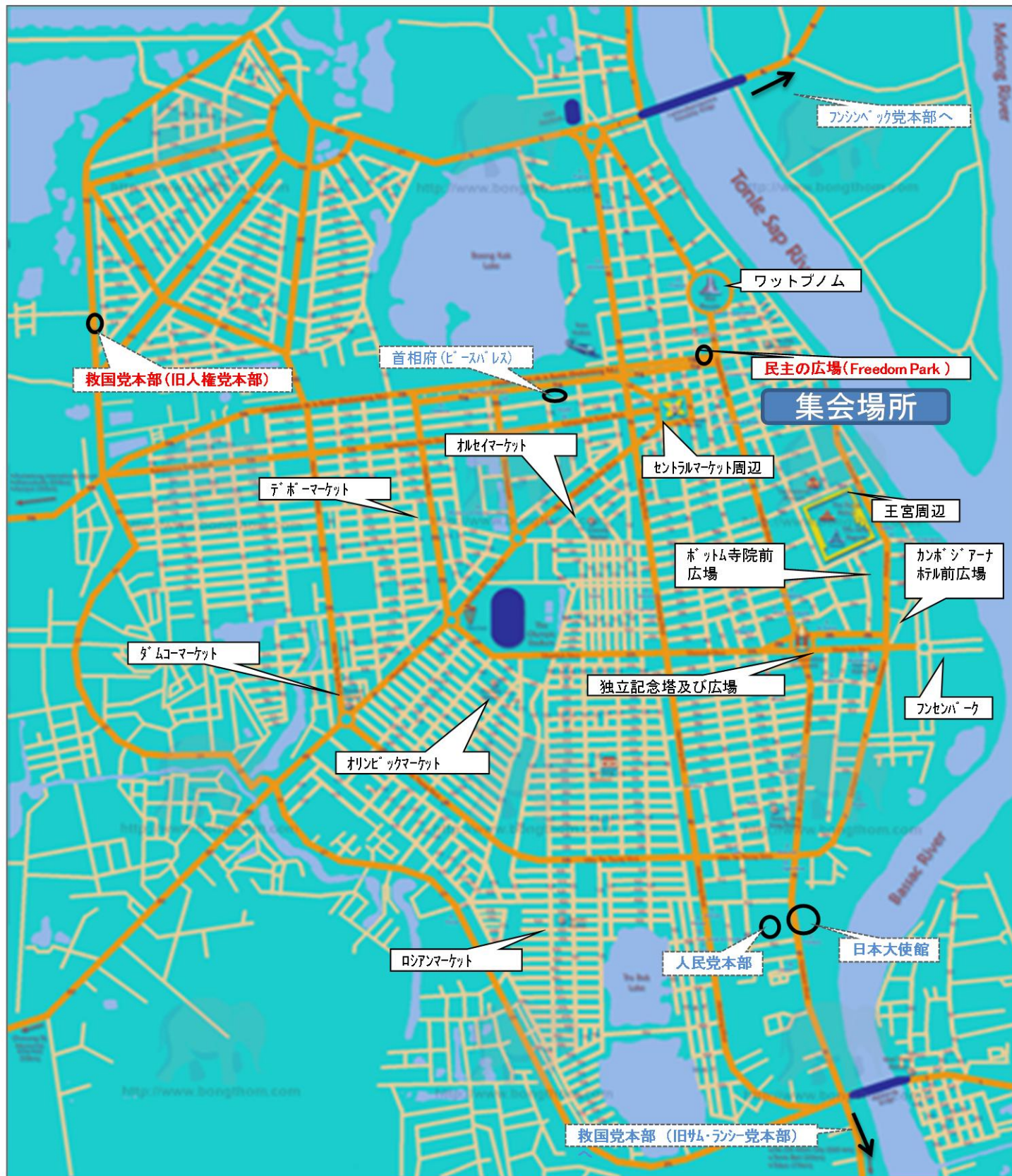
緊急連絡先（平日夜間及び休館日）：095-777911

大使館ホームページ：<http://www.kh.emb-japan.go.jp>

Eメール宛先：consular.jpn@pp.mofa.go.jp

【お願い：在留届の内容に変更がある場合や帰国の場合には、必ず当館にご連絡下さい。】

救国党集会予定場所: 民主の広場



救国党集会予定場所：ルー市場

別添

